

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2011年11月18日から2021年11月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に実質的に投資し、金利収入を獲得しつつ、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。 ・マネー・リクイディティ・マザーファンド
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ・マネー・リクイディティ・マザーファンド
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）/アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>毎年11月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みません）等の全額とします。</p> <p>繰越分を含めた配当等収益には、マネー・リクイディティ・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。</p> <p>原則として収益分配後の基準価額が当初元本（1口当たり1円）程度となることを目処に分配金額を決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>	

第10期【償還】

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド 債券オープン （為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし）

【2021年11月17日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド債券オープン（為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし）」は、2021年11月17日をもちまして信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00~17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
(設定日) 2011年11月18日	円 銭 10,000	円 —	% —	ポイント 156.685	% —	% —	% —	百万円 580
1期(2012年11月19日)	10,011	1,350	13.6	188.847	20.5	0.7	90.5	123
2期(2013年11月18日)	10,016	250	2.5	200.697	6.3	1.4	93.1	64
3期(2014年11月17日)	10,025	450	4.6	217.673	8.5	0.1	94.2	356
4期(2015年11月17日)	10,004	40	0.2	226.762	4.2	0.3	92.8	181
5期(2016年11月17日)	10,039	350	3.8	251.418	10.9	0.2	92.1	173
6期(2017年11月17日)	10,012	350	3.2	267.143	6.3	0.3	92.9	149
7期(2018年11月19日)	9,302	0	△ 7.1	255.881	△ 4.2	0.4	94.2	110
8期(2019年11月18日)	10,004	10	7.7	289.983	13.3	0.4	97.7	79
9期(2020年11月17日)	10,036	50	0.8	302.871	4.4	0.4	97.4	80
(償還時) 10期(2021年11月17日)	(償還価額) 9,083.95	—	△ 9.5	275.385	△ 9.1	—	—	53

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J. P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] (参考指数)		債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円 銭	騰 落 率	ポ イ ン ト	騰 落 率		
(期 首) 2020年11月17日	10,036	% —	ポ イ ン ト 302.871	% —	% 0.4	% 97.4
11月末	10,088	0.5	305.467	0.9	0.4	97.4
12月末	10,199	1.6	312.653	3.2	0.6	97.0
2021年1月末	10,215	1.8	312.809	3.3	0.5	96.6
2月末	10,218	1.8	315.650	4.2	0.8	97.1
3月末	10,185	1.5	313.190	3.4	0.8	96.8
4月末	10,205	1.7	316.299	4.4	0.8	96.4
5月末	10,243	2.1	318.670	5.2	0.8	97.7
6月末	10,166	1.3	315.195	4.1	0.8	97.3
7月末	10,033	△0.0	303.229	0.1	0.8	97.0
8月末	10,141	1.0	308.058	1.7	0.8	96.7
9月末	9,876	△1.6	292.913	△3.3	0.9	96.2
10月末	9,416	△6.2	276.218	△8.8	0.4	97.4
(償還時) 2021年11月17日	(償還価額) 9,083.95	△9.5	275.385	△9.1	—	—

(注) 騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		債券組入比率	投資信託組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
(設定日) 2011年11月18日	円 銭 10,000	円 —	% —	ポイント 12,069.45	% —	% —	% —	百万円 2,193
1期(2012年11月19日)	10,047	2,050	21.0	15,381.59	27.4	1.5	95.4	117
2期(2013年11月18日)	10,036	2,500	24.8	20,127.95	30.9	0.4	90.7	479
3期(2014年11月17日)	10,045	2,150	21.5	25,345.81	25.9	0.3	87.9	4,475
4期(2015年11月17日)	10,032	650	6.3	27,943.84	10.3	1.2	90.8	1,174
5期(2016年11月17日)	9,345	0	△ 6.8	27,339.23	△ 2.2	1.3	94.8	806
6期(2017年11月17日)	10,007	150	8.7	30,179.10	10.4	1.9	92.4	805
7期(2018年11月19日)	9,493	0	△ 5.1	28,845.44	△ 4.4	2.6	94.7	599
8期(2019年11月18日)	10,007	150	7.0	31,555.92	9.4	0.6	97.1	435
9期(2020年11月17日)	9,819	0	△ 1.9	31,643.96	0.3	0.4	98.2	395
(償還時) 10期(2021年11月17日)	(償還価額) 9,686.21	—	△ 1.4	31,633.44	△ 0.0	—	—	301

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J. P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] (参考指数)		債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円 銭	騰 落 率	ポ イ ン ト	騰 落 率		
(期 首) 2020年11月17日	9,819	—	31,643.96	—	0.4	98.2
11月末	9,815	△0.0	31,735.01	0.3	0.4	98.5
12月末	9,897	0.8	32,359.53	2.3	0.6	98.2
2021年1月末	10,009	1.9	32,682.31	3.3	0.6	97.7
2月末	10,175	3.6	33,537.81	6.0	0.6	97.2
3月末	10,567	7.6	34,673.25	9.6	0.5	97.6
4月末	10,423	6.2	34,454.47	8.9	0.7	97.9
5月末	10,539	7.3	34,977.21	10.5	0.7	93.0
6月末	10,538	7.3	34,854.22	10.1	0.7	98.1
7月末	10,301	4.9	33,200.55	4.9	0.7	97.1
8月末	10,455	6.5	33,855.52	7.0	0.7	96.9
9月末	10,363	5.5	32,782.86	3.6	0.7	97.6
10月末	10,040	2.3	31,397.73	△0.8	0.6	98.5
(償還時) 2021年11月17日	(償還価額) 9,686.21	△1.4	31,633.44	△0.0	—	—

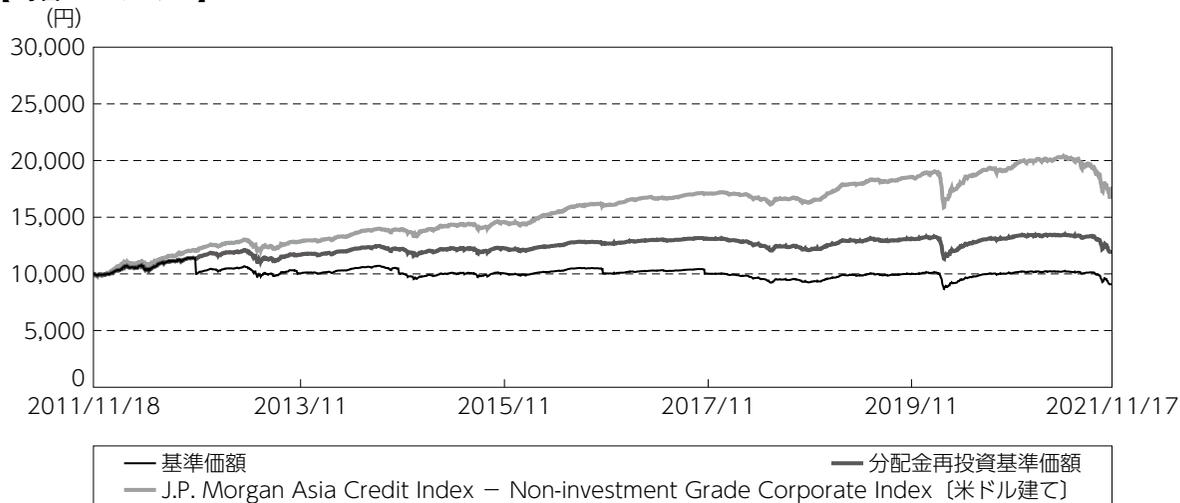
(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

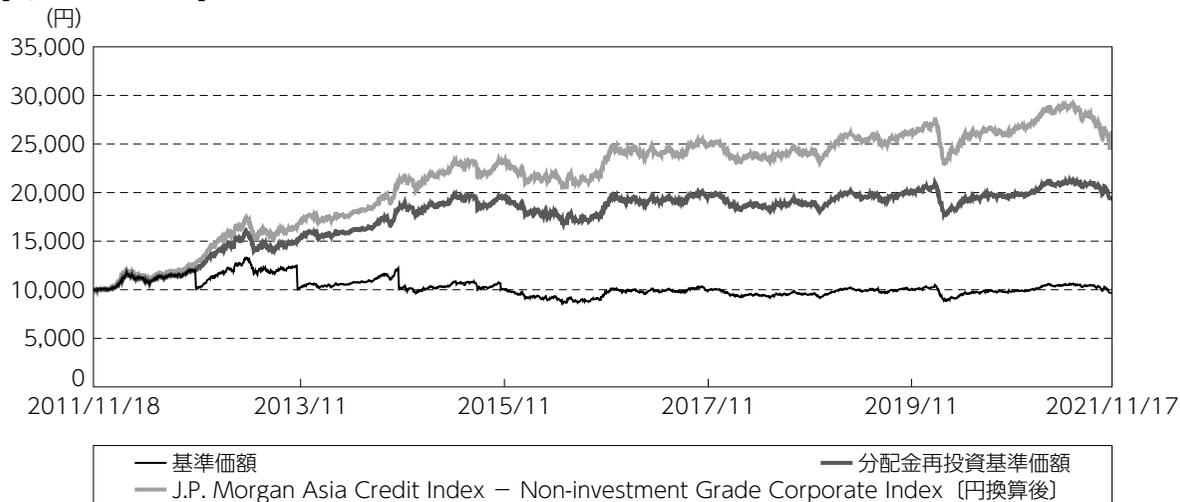
（2011年11月18日～2021年11月17日）

【為替ヘッジあり】



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index – Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2011年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

【為替ヘッジなし】



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index (円換算後) です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2011年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

（2011年11月18日～2021年11月17日）

アジア・ハイ・イールド債券市場は、期初から2017年末にかけては、米経済指標の改善や欧州債務問題に対する懸念の後退に加え、世界的に金融緩和環境が継続するとの見方が広がったこと、米景気刺激策に対する期待などを背景に上昇基調での推移が続ききました。2018年は、北朝鮮情勢や米中貿易摩擦を巡る警戒感、中国経済への先行き不透明感などから軟調に推移しました。2019年から2020年2月にかけては、米中貿易協議に進展が見られたことや良好な経済指標などを受けて上昇しました。2020年3月に新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し先行き不透明感が高まったことや原油価格の下落などを背景に急落しましたが、その後は各国中央銀行や政府による政策やワクチン普及の進展などが支援材料となり、上昇しました。2021年6月以降は、中国の不動産会社の債務問題に加え、世界的なサプライチェーンの停滞やエネルギー価格の高騰などを背景としたインフレ懸念の高まりから下落しました。

為替市場は、米ドルが対円で上昇しました。期初から2015年にかけては、80円近辺から120円近辺にまで上昇する展開が続ききました。その後、2016年から償還日にかけては110円を挟んでもみ合う展開となりました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

（2011年11月18日～2021年11月17日）

<アジア ハイ・イールド債券オープン（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」の組入比率を高位に維持するとともに、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」の組入れを継続しました。

なお、2021年11月上旬以降は、短期金融商品主体の安定運用に切り替え、11月17日に償還を迎えました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。信託期間を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象として運用を行いました。

<アジア ハイ・イールド債券オープン（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」の組入比率を高位に維持するとともに、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」の組入れを継続しました。

なお、2021年11月上旬以降は、短期金融商品主体の安定運用に切り替え、11月17日に償還を迎えました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。信託期間を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

前述をご参照ください。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

（2011年11月18日～2021年11月17日）

<アジア ハイ・イールド債券オープン（為替ヘッジあり）>

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index – Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」の騰落率を下回りました。

<アジア ハイ・イールド債券オープン（為替ヘッジなし）>

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index – Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」の騰落率を下回りました。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年11月18日～2021年11月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	114 (44) (67) (3)	1.133 (0.440) (0.660) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	115	1.146	
期中の平均基準価額は、10,082円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

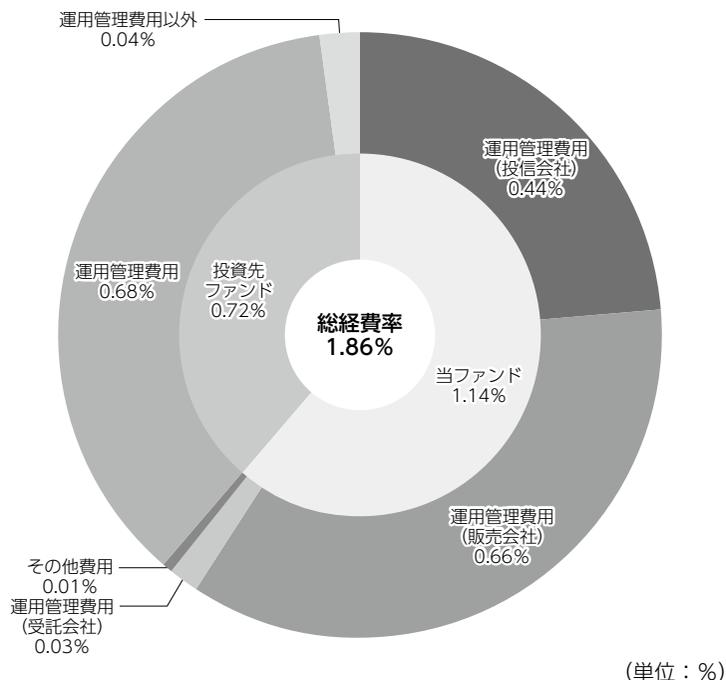
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



総経費率 (①+②+③)	1.86
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年11月18日～2021年11月17日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内 アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	2,715,250	2,000	104,234,998	72,783

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
マネー・リクイディティ・マザーファンド	—	—	502	502

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月18日～2021年11月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月17日現在)

有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期	首(前期末)
		口数	数
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)			101,519,748
合計			101,519,748

(注) 口数の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘柄	柄	期	首(前期末)
		口数	数
マネー・リクイディティ・マザーファンド			502

(注) 口数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年11月17日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 53,513	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	53,513	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2021年11月17日現在)

項 目	債 還 時
	円
(A) 資産	53,513,455
コール・ローン等	53,513,455
(B) 負債	336,768
未払信託報酬	332,806
未払利息	32
その他未払費用	3,930
(C) 純資産総額(A-B)	53,176,687
元本	58,539,179
償還差損金	△ 5,362,492
(D) 受益権総口数	58,539,179口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,083円95銭

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は5,362,492円です。

(注) 計算期末における1口当たりの純資産額は、0.908395円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は80,614,403円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は22,075,224円です。

○損益の状況 (2020年11月18日～2021年11月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,222,577
受取配当金	3,223,083
受取利息	5
支払利息	△ 511
(B) 有価証券売買損益	△8,096,845
売買益	110,634
売買損	△8,207,479
(C) 信託報酬等	△ 733,396
(D) 当期損益金(A+B+C)	△5,607,664
(E) 前期繰越損益金	△1,753,030
(F) 追加信託差損益金	1,998,202
(配当等相当額)	(5,417,336)
(売買損益相当額)	(△3,419,134)
償還差損金(D+E+F)	△5,362,492

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年11月18日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年11月17日		資産総額	53,513,455円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	336,768円
				純資産総額	53,176,687円
受益権口数	580,390,000口	58,539,179口	△521,850,821口	受益権口数	58,539,179口
元本額	580,390,000円	58,539,179円	△521,850,821円	1万口当たり償還金	9,083円95銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	122,920,000円	123,051,644円	10,011円	1,350円	13.5000%
第2期	64,760,000	64,865,519	10,016	250	2.5000
第3期	355,786,132	356,692,515	10,025	450	4.5000
第4期	181,478,813	181,559,849	10,004	40	0.4000
第5期	172,872,392	173,544,469	10,039	350	3.5000
第6期	149,220,449	149,406,971	10,012	350	3.5000
第7期	119,007,936	110,703,032	9,302	0	0.0000
第8期	79,143,540	79,175,565	10,004	10	0.1000
第9期	80,614,403	80,901,153	10,036	50	0.5000

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	9,083円95銭
-----------	-----------

<お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年11月18日～2021年11月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	116 (45) (68) (3)	1.133 (0.440) (0.660) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	117	1.146	
期中の平均基準価額は、10,260円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

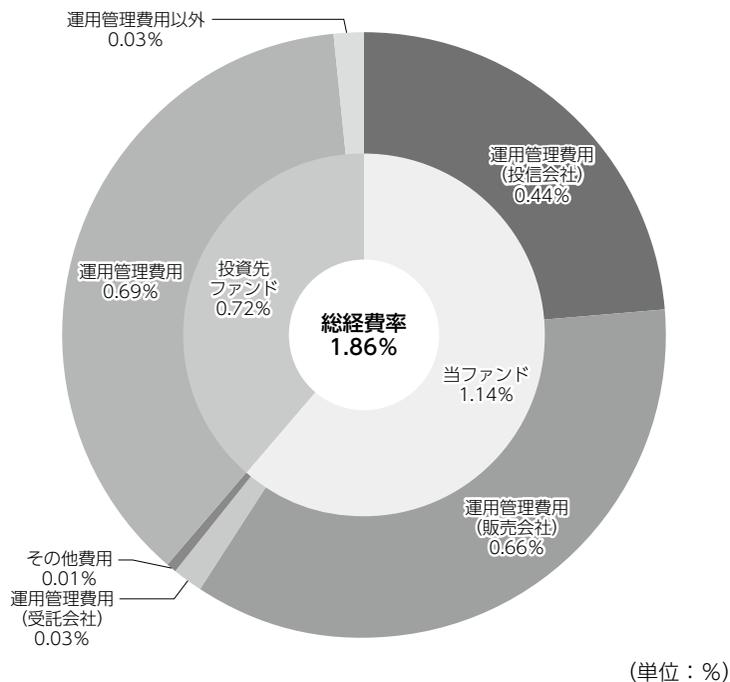
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



総経費率 (①+②+③)	1.86
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年11月18日～2021年11月17日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	37,173,176	43,500	380,321,816	417,796

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	—	—	2,483	2,484

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2020年11月18日～2021年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2021年11月17日現在）

有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期	首(前期末)
		口 数	口 数
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）		343,148,640
	合 計		343,148,640

（注）口数の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘	柄	期	首(前期末)
		口 数	口 数
	マネー・リクイディティ・マザーファンド		2,483

（注）口数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年11月17日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 303,094	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	303,094	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2021年11月17日現在)

項 目	債 還 時
	円
(A) 資産	303,094,348
コール・ローン等	303,094,348
(B) 負債	1,926,362
未払信託報酬	1,903,388
未払利息	186
その他未払費用	22,788
(C) 純資産総額(A-B)	301,167,986
元本	310,924,584
償還差損金	△ 9,756,598
(D) 受益権総口数	310,924,584口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,686円21銭

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は9,756,598円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.968621円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は402,939,916円、期中追加設定元本額は42,813,538円、期中一部解約元本額は134,828,870円です。

○損益の状況 (2020年11月18日～2021年11月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,727,539
受取配当金	16,730,563
受取利息	29
支払利息	△ 3,053
(B) 有価証券売買損益	△18,693,400
売買益	3,698,937
売買損	△22,392,337
(C) 信託報酬等	△ 4,104,450
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,070,311
(E) 前期繰越損益金	△ 2,707,248
(F) 追加信託差損益金	△ 979,039
(配当等相当額)	(18,406,118)
(売買損益相当額)	(△19,385,157)
償還差損金(D+E+F)	△ 9,756,598

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年11月18日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年11月17日		資産総額	303,094,348円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,926,362円
				純資産総額	301,167,986円
受益権口数	2,193,660,000口	310,924,584口	△1,882,735,416口	受益権口数	310,924,584口
元本額	2,193,660,000円	310,924,584円	△1,882,735,416円	1万口当たり償還金	9,686円21銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	116,700,000円	117,243,464円	10,047円	2,050円	20.5000%
第2期	477,810,000	479,544,590	10,036	2,500	25.0000
第3期	4,455,549,067	4,475,803,183	10,045	2,150	21.5000
第4期	1,171,189,910	1,174,986,902	10,032	650	6.5000
第5期	863,343,382	806,788,087	9,345	0	0.0000
第6期	805,128,704	805,732,326	10,007	150	1.5000
第7期	631,622,099	599,570,998	9,493	0	0.0000
第8期	434,963,949	435,254,424	10,007	150	1.5000
第9期	402,939,916	395,640,455	9,819	0	0.0000

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	9,686円21銭
-----------	-----------

<お知らせ>

該当事項はございません。

マネー・リクイディティ・マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

マネー・リクイディティ・マザーファンド

第11期 運用状況のご報告

決算日：2021年7月19日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価 額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期 中 騰 落 率				
	円		%	%	%	百万円
7期(2017年7月18日)	10,031	△0.0		89.5	—	167
8期(2018年7月17日)	10,025	△0.1		64.8	—	155
9期(2019年7月17日)	10,018	△0.1		68.7	—	146
10期(2020年7月17日)	10,010	△0.1		94.6	—	142
11期(2021年7月19日)	10,004	△0.1		98.5	—	142

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

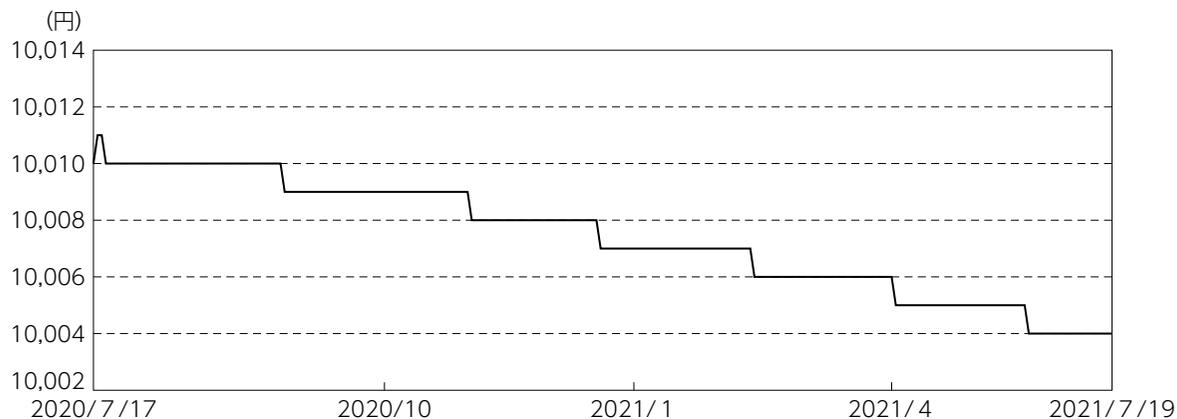
年 月 日	基準	価 額		債券組入比率	債券先物比率
		騰 落 率			
(期首)	円		%	%	%
2020年7月17日	10,010	—		94.6	—
7月末	10,010	0.0		94.6	—
8月末	10,010	0.0		94.5	—
9月末	10,009	△0.0		99.4	—
10月末	10,009	△0.0		61.4	—
11月末	10,009	△0.0		59.2	—
12月末	10,008	△0.0		91.8	—
2021年1月末	10,007	△0.0		89.6	—
2月末	10,007	△0.0		89.5	—
3月末	10,006	△0.0		89.4	—
4月末	10,006	△0.0		96.6	—
5月末	10,005	△0.0		96.5	—
6月末	10,004	△0.1		98.5	—
(期末)					
2021年7月19日	10,004	△0.1		98.5	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2020年7月18日～2021年7月19日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策の影響により、保有債券の利回りがマイナス圏で推移したことが、マイナス要因となりました。

投資環境

(2020年7月18日～2021年7月19日)

短期金融市場では、日銀がマイナス金利政策を継続していることへの影響から、1年国債利回りが概ね-0.10%をやや下回る水準で推移する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2020年7月18日～2021年7月19日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年7月18日～2021年7月19日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれることから、主要な投資対象であるわが国の公社債および短期金融商品の利回りがマイナス圏での推移となり、今後も厳しい運用環境が続くと予想されます。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

(2020年7月18日～2021年7月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,007円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2020年7月18日～2021年7月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	特殊債券	千円 147,949	千円 — (141,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月18日～2021年7月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年7月19日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当			期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	千円 140,000 (140,000)	千円 140,460 (140,460)	% 98.5 (98.5)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 98.5 (98.5)	
合 計	140,000 (140,000)	140,460 (140,460)	98.5 (98.5)	— (—)	— (—)	— (—)	98.5 (98.5)	

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘	柄	当			期		末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日		
特殊債券（除く金融債）		%	千円	千円			
第11回政府保証原子力損害賠償支援機構債		0.001	50,000	50,028	2022/5/20		
第149回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券		1.0	50,000	50,194	2021/11/30		
第157回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券		0.9	40,000	40,237	2022/2/28		
合 計			140,000	140,460			

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年7月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 140,460	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,135	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	142,595	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	142,595,633
コール・ローン等	1,711,316
公社債(評価額)	140,460,352
未収利息	318,415
前払費用	105,550
(B) 負債	18
未払利息	1
その他未払費用	17
(C) 純資産総額(A-B)	142,595,615
元本	142,536,794
次期繰越損益金	58,821
(D) 受益権総口数	142,536,794口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,004円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0004円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は142,536,794円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	94,638,188円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	26,700,315円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	13,944,816円
アジア ハイ・イールド債券オープン (為替ヘッジなし)	2,483,390円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	2,369,068円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	1,295,140円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	603,537円
アジア ハイ・イールド債券オープン (為替ヘッジあり)	502,340円

○損益の状況 (2020年7月18日~2021年7月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,398,176
受取利息	1,401,097
支払利息	△ 2,921
(B) 有価証券売買損益	△1,487,951
売買損	△1,487,951
(C) その他費用等	△ 826
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 90,601
(E) 前期繰越損益金	149,422
(F) 計(D+E)	58,821
次期繰越損益金(F)	58,821

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

＜お知らせ＞

該当事項はございません。